

神山神社だより

平成29年4月
18号

■はじめに

平成二十九年を向かえ早三カ月過ぎようとしています。一月は元旦祭、各地区家祈禱の神事・交通安全祈願祭・伊勢参りとあわただしく過ごす中、インフルエンザ、風邪など罹った方が多く見受けられました。斯く由、私も風邪に罹りご迷惑をかけました。十分注意していたつもりでも、人と接する機会が多くなるとつい、油断してしまいます。二月には神社の天神神社祭典行ない、小学生の子等による書の奉納を執り行いましたが、六年生の子等はインフルエンザにより学級閉鎖で神社への参加が出来ませんでした。しかし小学校の先生方のご協力により三年・四年・五年生が元気に参加してくれ例年に変わりなくとり進めることができました。大変ありがとう御座いました。三月になると神社にて祈年祭（春祭り）が行なわれ、今年一年の五穀豊穰・商売繁盛を祈念いたしました。このように神社においては例年と変わりなく、事が進んでおりますが、世の中を見渡しますと、政治不安、経済不安などの先行きの見通しが不透明でどうなるか心配です。兎に

も角にも良い一年で過ごす事が出来ませう、祈念したいと思えます。

■新春伊勢参宮旅行

一月二十日・二十一日と泊まりで神宮参拝をしてみました。例年に増して福岡部会の参加者が増え、バス五台に分乗し、神宮参拝、猿田彦神社、お千代稲荷神社と巡る楽しい二日間で、特に夜の宴会では其々の地区がカラオケ・手踊りと盛り上がりおりました。昨年は雪の為に二日目のお千代稲荷神社へ行くことが出来ませんでした。今年も天候に恵まれ無事、お千代稲荷神社に行くことが出来、大変良かったです。

すでに、来年の参宮旅行に参加したいと云う方や、二日目はどこどこへ行きたいと云う方がいらつしやいます。このように多くの方の参加によって地域の方達との繋がりが出来ることは大事なことであると思えます。

今回、永年参宮表彰対象者の方がいらつしやいましたのでご報告します。

伊勢旅行永年参宮表彰者

十年表彰

良雪正隆・小林義明（福岡区）

吉村建三・長瀬清逸（高山区）

吉村美保・志津安彦（下野区）

■交通安全祈願祭

毎年一月に中津川市福岡交通安全協会主催で執り行われております。今年一月二十九日に行い、協会役員の方、各区长を始め市会議員・警察署長等の方が今年一年の安全と事故の撲滅に祈りを捧げました。常日頃、地区役員の方々が一年を通じて活動をしていただき感謝申し上げます。氏子の皆さんも注意喚起して事故のない社会にして行きますよう。

■天神神社祭典

二月十七日金曜日に天神神社のお祭りを執り行いました。このお祭りは神山神社境内に鎮座します芭蕉天神社のお祭りで菅原道真公(845-903)が御祭神です。この方は学問の神様と呼ばれ和歌・漢詩・書道に秀でた人物で有名な歌は「東風吹かば匂いをこせよ梅の花・・・」があります。なぜ、神山神社に天神神社があるかと云うと昭和初

期まで神山神社の横に学校（現在の氏子会館）があったことに由来すると思われま。

神事を執り行った後、福岡小学校の三年から六年を対象に総勢百十九名の生徒が社務所にて筆書を書きます。三十年ほど前から神社で行われ、少しでも神社に慣れ親しんでもらおうと今日まで続けております。三月いっぱい総合事務所のホットサロンに掲示していただきますので生徒たちの力作をご覧ください。また、優秀な子の作品は神社の御神楽殿に一年間掲示します。

優秀者六年生

金賞 三浦あかね

銀賞 深谷遙菜・曾我優菜

銅賞 山田朔藍・岡山怜輝

優秀者五年生

金賞 後藤来夢

銀賞 糸魚川姫奈・青木愛華

銅賞 青山実玲・深谷愛

優秀者四年生

金賞 青木悠莉

銀賞 三石珠杏・山田稀藍

銅賞 安部奈美枝・早川巧望

優秀者三年生

金賞 深谷友美

銀賞 勝美月・畑尻愁史

銅賞 東川澄玲・内木莉音

■ 春祭り(祈年祭)

齋行日三月一日

一年を通じて農作物の豊作・産業の発展・国民の繁栄を願うお祭りです。今年も氏子総代を初め、区長、区議、市議会議員、町内会長等が集まり神事が執り行われました。

区内各神社に於いてもこれから春祭りが行なわれますが、多くの方の参加を呼びかけ親睦を図っていただきたいと思ひます。

■ 戦没者慰霊祭

齋行日三月二十日

榊山神社忠魂社には戦争に参加し亡くなられた方が旧福岡町内に二百八十名余りいらつしやいます。亡くなられた方の霊を慰め感謝を申し上げ、二度と戦争を起ささない不戦の誓いと平和を祈念するお祭りです。遺族会の方達が主催し神事が執り行われますが、年を経るごとに遺族の方達が少なくなつております。今後、遺族会で行なわれなくなつたとしても、風化させては行かない思ひで、神社で行なう大事なお祭りとして継続していきます。

■ 祖霊舎御霊祭り

齋行日三月二十日

お彼岸の時期に合わせ榊山神社氏子

会館で毎年執り行なっています。

永代供養を行ないました御霊舎が氏子会館にあります。御霊舎に入っているこの方達は跡継ぎが無く位牌やお墓の管理が出来ない方達です。神職のみで霊前祭を行い供養致しました。

永代供養のお問い合わせ

宮司 深谷耕平

電話 0573-72-2892

■ 震災鎮魂祭

齋行日 三月二十日

このお祭りは東日本大震災後に毎年行なわれているお祭りです。大震災時の状況が余りにも衝撃的であつた、そして多くに人命が失われ、更には原発事故と今なお、苦しんでいる人達、その様な事実を私たちは忘れてはいけな思ひから始まつた神事です。早六年経ちましたが、無くなられた方の慰霊と私達への教訓として続けてまいります。

★ 巫女舞指導員募集

榊山神社夏祭り(大祭)の神事では小学生による巫女舞(豊栄の舞)が行なわれます。神社では巫女の子達の踊りの指導をしてくれる方を募集しております。

現在、一名の方が長年指導員としてお

世話いただいておりますが、サポート役として、又、将来は指導員としてご奉仕していただきたいです。全くの素人でもかまいません、徐々に覚えていただきますので、関心、興味のある方はご連絡をください。

宮司 深谷耕平

電話 0573-72-2892

★ 神社拝殿横排水工事並びに拡張工事

以前から報告しております、工事が始まりました。長年、雨が降りますと本殿脇から流れる水が斜面や階段に直接流れ落ちて水浸しになって、このままでは、斜面が崩れる為、工事する事となつた理由です。三月一日午前中に安全祈願を執り行い、無事に出来ることをお願いいたしました。この神社だよりが皆様の手元に届く頃には工事が終わっていることと思ひます。この排水の為の拡張工事により、拝殿の左の敷地が広くなり、御参りもし易くなりますし、夏祭りの際は来賓の方の座るスペースに余裕が出来ますので、ご承知ください。

★ 社務所建設に関わる件

各地区氏子総代さんを通じて現在の榊山神社社務所の現状を報告させていただいております、耐震状況等において、又、将来において、修理修繕・建て直しと協議を重ねております。近く、詳細報告が出来る事と思ひますのでご理解の上、ご協力をお願い致します。



奉納の書(ほつとサロン)